

学校教育目標

☆学ぶ力のある子 【知育】
☆心の豊かな子 【徳育】
☆たくましく生きる子 【体育】

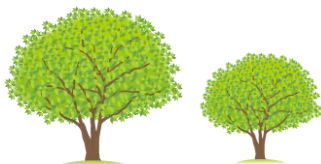
あけとの子

活かに満ち さわやかで 心なごむ学校

深谷市立明戸小学校

令和4年7月号

発行 令和4年7月1日



開校150周年！深谷市立明戸小学校
「誇り高き 我が母校」

学びに向かう力を身につける

～今、そしてこれから～

深谷市立明戸小学校長 強瀬 雪乃

深まる緑の中に、春に植えた「おおげやきの実」も数センチの伸びを見せてくれます。さらに、通学路の紫陽花の赤や青の大ぶりの花は、梅雨空のうっとおしい気持ちを元気にしてくれます。

あともう少しで一学期も終わります。

今学期は、子ども達の楽しみにしている学校行事もほとんど計画通りに実施でき、7月には6年生も3年ぶりに東京への社会科見学に行く予定です。校外学習への期待と満足感がかみ合い、併せて毎日の教職員の指導により子どもたちへの学校生活は、充実したものとなっています。

さらに感染症も不透明な中ですが、保護者の方、地域のみなさんのご理解とご支援により、明戸小学校は、学びに向かう力が身につく環境と意欲が、ますます高くなっているように感じます。

そのような環境は、明戸小学校の全国的な学習状況調査にも、それが表れているように感じます。

子ども達と日々接していると、成長する力、新たなものを身に付ける力に驚かされます。反面、身に付けるタイミングの大切さも痛感します。

かけ算九九や逆上がりなど、身に付けるべきタイミングを外してしまい、その後の学びに支障を来したり、身に付けることが難しくなったりするものも多いことも感じます。

生きる力を備えた人格を一人一人が完成させていくには、「今」とともに「将来」を視野に入れた指導や助言が不可欠なのだと思います。たとえ「今」涙を流すような厳しさや挫折を味わわせることも、「将来」の笑顔や夢につながるものと確信できるのであれば断固させる、そんな気持ちをもつことを教職員、そして保護者や地域の方々に理解していただき、困難に挑戦して失敗することをよしとすること、失敗から学び確かな前進を促す明戸小学校の校風を創るべく、日々の取組を充実させていきたいと考えています。

いよいよ学期末・・・。

一学期終了の今、どんなことができますか。そしてこれから将来はどんな目標がありますか。どんなことを身に着け、挑戦していきますか。

7月の行事予定

日	曜日	日課・業前	行 事 等
1	金	A日課 業前運動	
2	土		
3	日		
4	月	B日課 朝清掃	
5	火	A日課	・6年社会科見学（国会議事堂他）
6	水	A日課 朝清掃	
7	木	C日課 5時間	
8	金	C日課 4時間	・登校指導
9	土		
10	日		
11	月	B日課 朝清掃	・非行防止教室
12	火	A日課 全校朝会	・樹木医によるケヤキに関する講話
13	水	A日課 業前運動	
14	木	B日課 朝読書	・学校保健委員会 ・委員会活動
15	金	C日課 4時間	・第2回学校運営協議会
16	土		
17	日		
18	月	※海の日	
19	火	C日課 4時間	・給食最終日
20	水	D日課 3時間	・1学期終業式 ・一斉下校 ・通学路点検
21	木	夏季休業日	
22	金	夏季休業日	
23	土		
24	日		
25	月	夏季休業日	・教育相談日
26	火	夏季休業日	
27	水	夏季休業日	・夏季休業日
28	木	夏季休業日	・夏季休業日
29	金	夏季休業日	・夏季休業日
30	土		
31	日		

水泳の授業が始まりました



昨年度の授業は、一昨年度の水泳授業の中止を受け、水中での身の処し方を思い出し、水難事故防止につなげることを目標としたものでした。感染防止に最大限留意したこともあり、授業時数は、多くても5時間程度でした。今年度は、感染防止のポイントをしっかりとおさえ、10に迫る授業時数と泳力の向上を目標として取り組みます。

授業参観の様子
5・6年生



保護者、地域の皆様のご協力の下、学習活動の正常化が進んでいます。

授業参観・懇談会への参加ありがとうございました。

バスを使った校外学習も計画通りに実施できています。

6月24日（金）5・6年生、6月28日（火）1・2年生、6月29日（水）3・4年生、けやき・ひまわり・たんぼぼ学級と、今年度初めての授業参観・懇談会を予定通り実施することができました。コロナの感染状況は、一時期のピークよりは減少しているものの、市内や県内を見ますと、感染者は、現在進行形で確認され続けております。そうした中で、予定通り授業参観を実施できたことは、保護者、地域の皆様のご理解とご協力により、学校、家庭、地域で一体となって感染防止に取り組んでいることの証だと思えます。

新型コロナウイルスの撲滅には、さらに時間を要するため、社会では、コロナウイルスと共生しつつ経済活動を正常化させる試みが進められております。学校においても、新型コロナウイルスは依然として身近に存在しているとの認識の下、諸行事を計画し、学習活動の正常化にチャレンジしていきます。毎日の健康観察や体調不良時の対応等、お手間をおかけする状況が続きますが、今後とも、ご理解、ご協力をお願いいたします。

